

12月14日総選挙投票日

戦争に行かない！選挙に行こう！

「暴走」政治やめさせる審判を！



発行責任者
 勝見 忍
 山形市薬師町2-6-15
 新発見ビル3F
 TEL 023(615)2172
 FAX 023(615)2173
 URL: http://www.yamagataroren.com
 Email: yamagataroren@yahoo.co.jp

アベノミクスの失敗は明白

安倍首相のごまかしと実際

	安倍首相の主張	実際は
賃金	2%増	連合の集計分のみ 実質賃金は16ヶ月連続マイナス 給与総額は2012年11月比 8,900円減
雇用	100万人増	増えたのは非正規雇用 非正規 約123万人増 正規 約22万人減
中小企業	景況感が22年ぶりプラス 倒産件数24年ぶり低水準	景況、売上高指数とも4月以降下落 円安倒産は前年比2.8倍

安倍首相は、今回の解散・総選挙を「アベノミクス解散」と表現、都合のよい統計数字ばかり持ち出して、「好循環が生まれている」などと自画自賛しています。しかし、国民の実感とはほど遠いものです。アベノミクスの失敗を覆い隠すためのごまかしでしかありません。国民の実態を反映した統計を見れば、明らかです。

【賃金】安倍政権になって、円安による物価上昇で生活苦が深刻になっていきます。名目賃金から物価上昇

分を引いた実質賃金は9月時点で前年比2.9%減でしたが、10月もマイナスを記録、減少は16ヶ月連続となりました。民間平均給与（現金給与総額）も安倍政権発足前の2012年11月と比べ、約8900円も後退しました。ところが、安倍自民党は「賃上げ率が今年は2%を超えた」などにごまかします。

2%賃上げというのは連合調査によるものですが、実際のベースアップはわずか0.38%で残り1.69%は定期昇給分です。対象人数でも、集計数は270万人で全雇用者数560万人の4.8%にすぎません。賃上げは非正規労働者をはじめ、大多数の労働者に及んでいません。

【雇用】安倍首相は、「雇用は100万人以上増えた」「有効求人倍率は1.09とこの20年間で最高」などと自慢しています。

しかし、増えたのはすべて非正規雇用です。総務省の労働力調査では2012年比で非正規雇用で123万人増加。正規雇用は22万人減っています。有効求人倍率も正社員は0.67倍。正規雇用の求人は3人に2

人しかいない、厳しい状態が続いているのです。

【中小企業】中小企業の苦しい状況についても、自民党は「中小企業の景況感も22年ぶりにプラス」「倒産件数は24年ぶり低水準」などとしています。

実態は、円安による倒産企業は前年比2.8倍に増加（帝国データバンク）。

今後、さらに多くの倒産も予想されています。消費税増税による影響でも、全国中小企業団体中央会の調査では、景況感、売上高を示すDI（指標）はそれぞれ27.4、15.8と4月以降一貫して下落しています。

またもや実質賃金マイナス 16か月連続減 企業の内部留保は過去最高 323兆7千億円ためこみ

厚生労働省が12月2日発表した10月の毎月勤労統計調査によると、実質賃金指数は前年同月比2.8%減と、16ヶ月連続でマイナスとなりました。「現金給与総額」については0.5%増で8ヶ月連続で増加です。多少の給与改善でも、物価上昇に追いつかない状況です。

一方、12月1日財務省が発表した7ヶ月期の法人企業統計によれば、企業の内部留保は323兆7千億円と過去最高となりました。安倍

